

## ご利用の手続き

STEP  
1

**お問い合わせ**  
相談課又は視覚支援課にお問い合わせください。

STEP  
2

**視覚相談**  
ご利用にあたり、視覚相談を受けていただきます。相談課にてご予約ください。

STEP  
3

**必要書類のご提出**  
眼科診断書、健康診断書が必要となります。

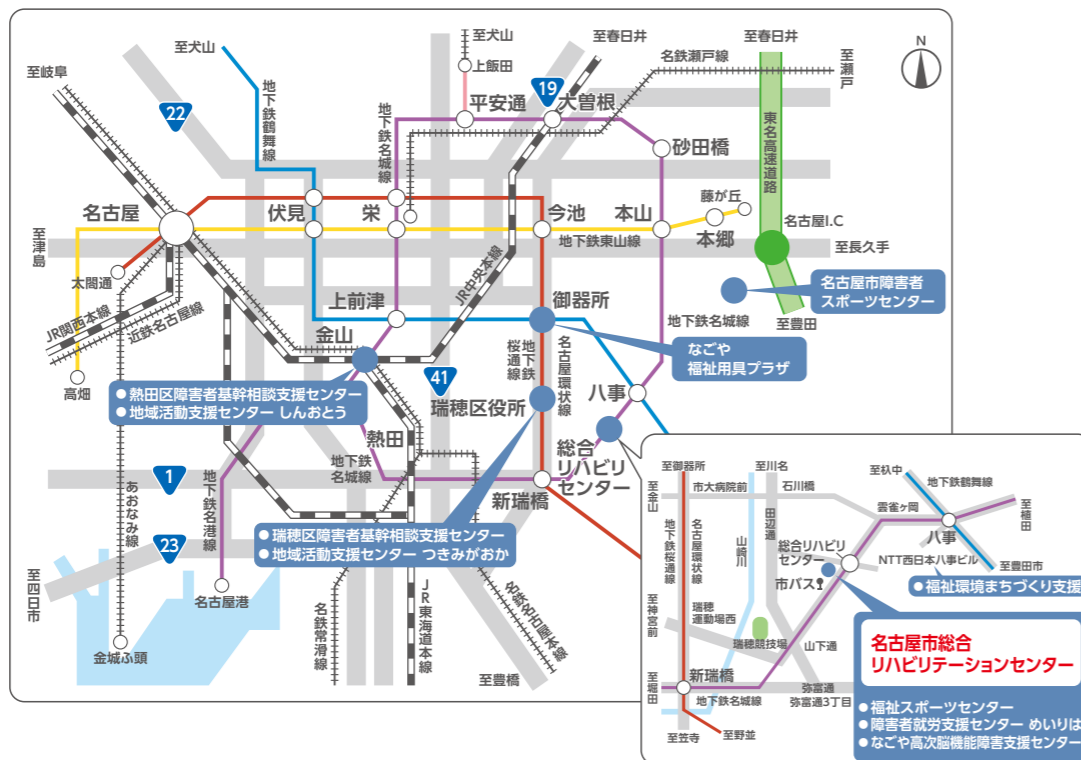
STEP  
4

**市町村福祉課への利用申請**  
お住まいの市町村役所にてお手続きください。申請には「サービス等利用計画」の作成が必要です。詳細は、視覚相談の際にご案内いたします。

お電話での  
お問い合わせはこちら

相談課	☎ (052) 835-4005
視覚支援課	☎ (052) 835-3523

※平日9:00~17:30まで



名古屋市総合リハビリテーションセンター

〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

## 名古屋市総合リハビリテーションセンター

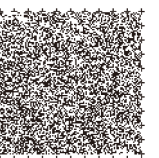
障害者支援施設

# 専門職が支える 視覚障害がある人への支援

日常生活や社会参加の場面で生じる  
「見えにくさ」の不安に、専門職が寄り添います。

### 障害者支援施設（視覚支援部門）について

目が見えない・見えにくいことによって生じる様々な困りごとを解決するための支援を行っています。



▲Uni-Voice  
高齢者や目の不自由な方  
のための音声コードです。



より  
そう  
支援

困り  
ごと  
に

それ  
ぞれ  
の

## サービス概要

### ●対象者

- ① 15歳以上の方
- ② 視覚障害がある方

### ●定員

10名(1日あたり)

### ●利用期間

概ね1年 障害の状況、  
目標などにより異なります。

### ●費用

サービス利用料(1割負担)+食費(実費負担)になります。

### ●利用形態

- 通所 自宅などからセンターに通って行う訓練です。
- 入所 施設に入所して行う訓練です。
- 訪問 職員がご自宅等へ訪問して行う訓練です。

## サービス内容



相談

見えにくさによって生じる生活上の困りごとについて、状況に応じて一緒に整理し、必要な制度や支援方法をご提案します。



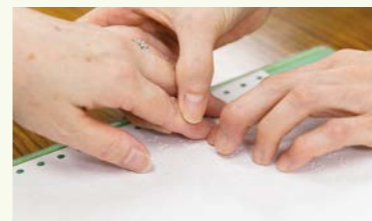
歩行訓練

誰かと一緒に歩く方法や白杖を使った歩行など、様々な場面で安全かつ確実に移動するための練習を行います。



パソコン訓練(ICT訓練)

パソコン・スマホ・タブレットを使い、文書作成、インターネット利用、メール操作など日常生活に役立つICTの活用方法を学びます。



点字訓練

文字が読みづらくなった方に向けて、点字を“新たな読み書きの手段”として習得するための訓練を行います。



日常生活訓練

調理や家事、身の回りの諸動作の困難さを解消するため、道具の活用、視覚に代わる確認方法や工夫を身につけます。



ロービジョン訓練

拡大読書器や照明調整など、見え方を補うための道具の選定や使い方を学び、生活場面での見やすさ・やりやすさを高めます。

## 全体の流れ

見えにくさから生じる困りごとを軽減できるよう、  
解決法を一緒に考えます。

### 利用前

- 外出できない・不安
- 仕事が続けられない
- 相談できる相手がいない
- 文字の読み書きに困る
- 今後の生活が不安

現在の見え方や他の感覚で補う方法を知る  
工夫の仕方や解決法を知る・身につける  
福祉制度について知る・利用する  
仲間と出会う

### 利用後

- 自分で解決する力
- 自分らしい社会参加
- 安全な外出
- 進学・就職
- 就学・就労の継続

